



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

ビーチボール競技は平成30年11月4日(日)富山県下新川郡朝日町にある朝日町文化体育センター(サンリーナ)において開催されました。

今年初めて採用されたビーチボール競技について、簡単に紹介します。この競技は昭和54年に「町民1人1スポーツ」を掲げ、幅広い年代の健康増進を目的として、主催地の朝日町に於いて考案されました。砂浜で使うビニールボールを使います。思い切りスパイクしてもすぐ失速するので顔面に当たってもそれほど痛くありません。突き指の心配もありません。「いつでも だれでも どこでも」がビーチボールの合言葉です。上を見て競技をするので背筋が伸びます。遊びでしょ!と思ったのですが、戦ってみたら大間違いでした。さすが全国大会です。レベルの高さを思い知る事になりました。

開始式の前に「あさひ若駒太鼓会」による、太鼓の披露で参加選手を歓迎してくれました(写真左)。若い人が伝統を守り、太鼓を打つ。素晴らしい!感動して、静岡県との交流の為にストラップをプレゼントしました。

大会会長の笹原靖直朝日町長あいさつ、そして朝日町議会議長の歓迎のことばがありました。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

最高齢者賞男女各一人(写真左)と高齢者賞男女各3名が特別表彰されました。来賓の紹介を経て、富山県選手団代表による選手宣誓が行われました(写真右)。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

大会前の静岡県代表の「富士ウインディ」チーム(写真左)の皆さんと「富士山っち」チーム(写真右)の皆さん。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

試合前には背番号順に並び手を確認し、挨拶を行います(写真左)。「富士ウインディ」チームは頑張って、予選リーグを2位となり決勝トーナメントに進出。相手のスパイクをブロックしています(写真右)。スパイクも初速は強烈ですが、失速する為にラリーが続きます。これがビーチボールの魅力です。

しかし、レベルが高いチームはビーチボールの特徴を逆に生かし、サービスでスピンを掛け大きく変化させます。余りの大きな変化に慣れていないとレシーブが出来ません。アウトと判断したボールが中に入ります。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

我が「富士山っち」チームも予選リーグが始まりました。試合前に握手をします(写真左)。チャンスボールが上がりました。スパイクが前3人のブロックの壁に阻まれました(写真右)。予想外の布陣にスパイクはことごとくブロックされ、ブロックを越えて打ったボールを後衛一人が守ってチャンスボールにします。選手の間を巧みに打ってきます。さすが富山チームで経験の差がまともに出ました。

我が「富士山っち」チームは出場が決まって毎週練習に励んで来ました。「富士ウインディ」チームとの練習試合も行って来ました。しかし、ソフトバレーの経験者をもってしても、ビーチボール本場のチームには歯が立ちませんでした。

次に対戦した、徳島チームも我がチームと同じ初体験でしたがソフトバレーで金メダルを獲得した経験のあるチームでした。緊張感も有って、練習試合の様にできない。これが本番のプレッシャーでしょうか？監督の私は何も策が出せませんでした。反省！悔しいと思う気持ちはいくつになっても有りますね。もう少し何とかできなかったのか？この気持ちを次につなげたいと思います。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

予選リーグが終わり、昼食タイムになりました。主催者が準備してくれたお弁当も非常に美味しく頂きました。富山県名物『たら汁』が準備されていました。朝日町にはたら汁街道があると聞いています。

予選リーグで敗退したチームの為に観光ミニツアーが準備されていました。ヒスイ探しツアーです。ヒスイ海岸でヒスイを探し、ヒスイ海岸の石ころでプレスレット作りが体験できます。予選敗退した我がチームの

希望者はツアーに参加してプレスレットを作ってきました。これも、ねんりんピックの魅力の一つですね。  
決勝トーナメントまでの合間に、会場で獅子舞が披露されました。初めて見ました。この獅子舞は朝日町の各町内にあると運営職員が説明してくれました(写真左)。良い物を見せて頂きました。  
保育園児による遊戯も披露してもらいました(写真右)。交流大会ならではの企画です。孫世代との交流です。仕草が可愛いので、心が和みました。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#)

決勝トーナメントが午後行われました。静岡県代表の「富士ウインディ」チームは見事3位に入賞しました(写真左右)。強豪の富山チームとも良い試合をして善戦しました。見事な成績だと思います。おめでとうございます。



[ねんりんピック富山2018体験談その4\(BB大会\)](#) [ねんりんピック富山2018体験談その4\(ビーチボール大会\)](#)

今大会に出場した私は残念ながら、参加賞のメダルだけでした(写真左)。しかし、良い思い出がまた一つ増えました。

大会を運営した朝日町のスタッフの皆さん、そして町民の皆さんご苦労様でした(写真右)。若い職員の方が多く活躍していたのには少し驚きました。皆さんの「おもてなし」は十分伝わってきました。本当に有難うございました。

最後に大会が終わってのエピソードを一つ。参加賞にヒスイを頂きました。友達にプレゼントしようと思い、ヒスイをプレゼントするよと真剣な顔をして言いました。これ凄い！このチョコレート本物そっくりと言われ、え～！私は冗談無しに本物だと思っていました。しかし、良くできたチョコレートですよ。「チョコっとヒスイ！？」書いてないと分かりませんよね。そんなことない？

以上ねんりんピック富山2018体験取材はその4で完了します。皆さん、仲間とねんりんピックに挑戦してみませんか？

東部・田方地区生きがい特派員 加藤 孝